【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成23年3月31日(2011.3.31)

【公開番号】特開2007-306575(P2007-306575A)
【公開日】平成19年11月22日(2007.11.22)
【年通号数】公開・登録公報2007-045
【出願番号】特願2007-127901(P2007-127901)
【国際特許分類】
*Ｈ０４Ｗ　4/06　(2009.01)*
*Ｈ０４Ｗ　4/00　(2009.01)*
*Ｈ０４Ｗ　4/16　(2009.01)*
*Ｈ０４Ｍ　3/487　(2006.01)*
*Ｈ０４Ｍ　11/00　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０１
Ｈ０４Ｂ　7/26　Ｍ
Ｈ０４Ｑ　7/04　Ｄ
Ｈ０４Ｍ　3/487
Ｈ０４Ｍ　11/00　３０２

【誤訳訂正書】
【提出日】平成23年2月7日(2011.2.7)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００６７
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００６７】
これは、ステップ１５０１で、セルラー通信ネットワーク１００のためのコミュニケシステムが自動的に加入者の認証およびサービスプラン、並びに加入者のための加入者プロファイル（随意）（簡単のため、本明細書では「加入者情報」と称する）にアクセスする場合に達成される。所与のセルにおける各加入者に関し、加入者のプロファイルは、加入者の興味レベル、および／または種々の種類のプログラムへの加入を記載する。この加入者情報は、上記のように、例えば、コミュニケロケーションレジスタ１６３における加入者に特有の記録の一部として、格納され得る。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００６８
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００６８】
セルラー通信ネットワーク１１０のためのコミュニケシステムの空間－時間コンテンツマネジャー１１４は、ステップ１５０２で、各プログラムについての１つまたは複数の情報をメモリからおよび／またはプログラムソースのような他のソースから検索する。これらの情報は、任意の形式とフォーマットのデータであり得る「属性」と称される。これらの情報は、さらに、コンテンツパラメータと関連する数の尺度（ｎｕｍｅｒｉｃ　ｍｅａｓｕｒｅ）に分解され得る。これは、属性の任意のセットは、数の尺度のセットによって置き換えられ得ることを意味し、このため、任意のプロファイルが、各コンテンツパラメータに関するこれらの数の尺度の値を示す数のベクトルとして提示され得る。このように

、プログラムは、多くの事前決定されたパラメータまたはプログラム特徴に基づいて数的に定量化される。関連性フィードバックも、加入者情報の一部分として用いられ得る。何故ならば、関連性フィードバックはあるプログラム、すなわち、加入者が実際に評価する機会（能動的かまたは受動的か）があったプログラムにおける加入者の興味を決定するからである。加入者がまだ見ていない種類のプログラムに関し、コンテンツフィルタリングシステムは、プログラムにおける加入者の興味の見込みを推定する必要がある。この推定のタスクは、フィルタリング問題の心臓部であり、類似性測定が重要である所以である。

【誤訳訂正３】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００６９
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００６９】

動的な基礎に基づいて空間－時間コンテンツマネジャー１１４は、特定の加入者に関する特定のプログラムにおける興味の見込みの評価を自動的に演算し得る。セルラー通信ネットワーク１００のためのコミュニケシステムは、空間－時間コンテンツマネジャー１１４を、各セルサイトの到達範囲エリア内で活性である加入者に関する加入者情報に対して利用可能なプログラムの所与のセットを評価するために使用し、現在利用可能なプログラムの任意が、これらの加入者の関心をひくかどうかを識別し、その結果、加入者は、関連のプログラムについてアドバイスされ得る。この関連のプログラムは、選択されたセルへの送信用のセルラー通信ネットワークのためのコミュニケシステムによって、自動的に選択される。各加入者は、それらのセルにおいて送信され、コミュニケロケーションレジスタ１６３内の加入者の情報によって記載された加入者の関心に密接に一致するプログラムの利用可能性についてアドバイスされる。加入者の情報は、各加入者の変化する関心を反映するために継続して自動的に更新される。

【誤訳訂正４】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００７０
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００７０】

コミュニケのコンテンツおよびコミュニケの到達範囲エリアを動的に変更するこの情報の使用は、いくつかのモードにおいて影響され得る。典型的なモードは、プログラムがプログラムソースから利用可能である場合であり、セルラー通信ネットワーク１００のためのコミュニケシステムは、これらのプログラムのそれぞれまたは少なくとも複数に関して加入者の適切なコミュニティを、もしあれば、決定する必要がある。これは、プログラム配信の「プッシュ」モードであり、この場合、プログラムは、加入者の決定されたコミュニティに拡散される。プログラムの配信の代替のモードは、「プル」モードであり、この場合、加入者はプログラムへのアクセスを要求し、セルラー通信ネットワーク１００のためのコミュニケシステムは、コミュニケ到達範囲エリアを生成し、要求されたプログラムを加入者に配信する。前者が本明細書で例として用いられるのは、それがプログラム配信の典型的なモードであるからである。加入者情報およびプログラム属性は、ステップ１５０３で、空間－時間コンテンツマネジャー１１４によって、各セル到達領域エリアに送信されるコミュニケのための適切なプログラムを識別するために、各セルに関して比較される。このため、加入者のクラスタリングは、各セルにおいて活性な加入者を基礎として用いられ得る。クラスタリングデータは、セルにおけるナロウキャストに利用可能なプログラムに関連付けられる。これにより、ステップ１５０４で、各セルにおいて送信に利用可能なプログラムに関心を有する、当該セル内の加入者のグループを識別する結果になる。この興味を持った加入者のグループは、さらに、ステップ１５０５で、セルラー通信ネットワークのセルに入るおよび外に出て行く前記識別された加入者の数、セルラー通信ネッ

トワークのセルにおいて活性な加入者の数、セルラー通信ネットワークのセルにおいて活性な識別された加入者によって要求されるサービス、セルラー通信ネットワークにおいて活性な加入者の密度等の閾値データにより因数分解され（ｆａｃｔｏｒｅｄ）得る。これらの因数は、加入者人口および活性度に基づくプログラム選択を変更するために用いられ得、その結果、任意の特定のセルにおける最小の数の加入者の要求を満たすために帯域幅が費やされることがない。これら演算の結果、ステップ１５０６で空間－時間コンテンツマネジャー１１４は、少なくとも一つの加入者コミュニティを示すデータを規定し、加入者コミュニティのそれぞれは、セルラー通信ネットワークの少なくとも一つのセルにおいて活性な複数の加入者および識別されたプログラムにおいて興味を有する加入者を含む。このコミュニティデータは、したがって、ステップ１５０７で、本明細書に記載されたように、プログラム分配を活性化するために用いられ、選択されたプログラムを少なくとも一つのセルを介して、識別されたセルにおいて活性な識別された加入者の人口に送信するナロウキャスト到達範囲エリアを生成する。